

B. エコ・ドライブ クロノ

1. 商品の特徴 50
2. ご使用になる前に 50
3. 各部の名称 51
4. 時刻とカレンダーの合わせ方 52
 - ・時刻の合わせ方
 - ・カレンダーの合わせ方
 - ・月齢の合わせ方
5. クロノグラフの使い方 57
6. 充電量表示の見方 61
7. 充電時間の目安 63

8. エコ・ドライブ特有の機能について 64
 - ・充電警告機能
 - ・過充電防止機能
9. エコ・ドライブ取り扱い上の注意 66
10. 二次電池の交換について 67
11. オールリセットについて 68
12. 製品仕様 70

E^{CO-DRIVE} CHRONOGRAPH

機種No. **980***



1. 商品の特徴

この時計は、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させるエコ・ドライブ（ソーラーパワーウォッチ）です。

また、次の機能があります。

- ・クロノグラフ機能……1/5秒単位の計測で、最大12時間測定ができます。
- ・充電量表示機能……二次電池にどのくらい充電されているか、4段階で表示します。
- ・月齢（ムーンフェイズ）表示つきです。

2. ご使用になる前に

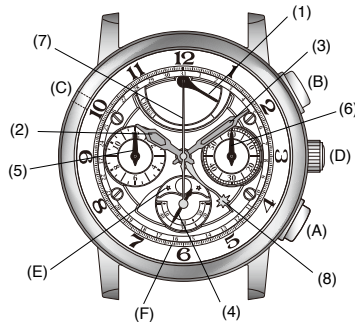
この時計を快適にご使用いただくためには、常に明るい場所での保管を心がけてください。

また、保管中もときどき、直射日光に当てるなど「7. 充電時間の目安」を参照し、ソーラーセル（文字板面）に光を当てて充電してください。

一度フル充電すると約10カ月間時計は動き続けます。

なお、長期間ご使用にならない場合は、充電量表示針が「レベル3」になるまで充電してから保管されることをおすすめします。

3. 各部の名称



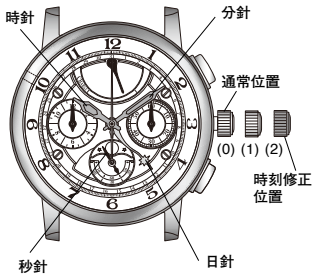
※お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる場合があります。

1.	充電量表示針
2.	時針
3.	分針
4.	秒針
5.	クロノグラフ時針
6.	クロノグラフ分針
7.	クロノグラフ秒針
8.	日針
A.	(A)ボタン(リセット)
B.	(B)ボタン(スタート/ストップ)
C.	(C)ボタン
D.	りゅうず
E.	月齢
F.	クロノグラフ目盛

4. 時刻とカレンダーの合わせ方

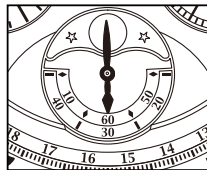
【時刻の合わせ方】

- 1) リューズを2段引き(時刻修正位置)にします。
- 2) リューズを回して時刻を合わせます。
 - ・日針が移動したときが午前0時です。午前、午後に注意して時刻を合わせてください。
- 3) リューズを通常位置にもどします。



「正確に合わせるポイント」

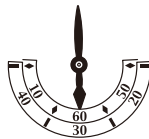
- ・秒針が60秒位置にきたときに、リューズを2段引きにします。
- ・リューズを回して時刻を合わせます。
- ・分針を現在時刻より4～5分進めてから、針をもどしながら現在時刻に合わせてください。
- ・時報(TEL. 117)等に合わせてリューズを通常位置にもどすと正確な時刻に合わせることができます。



60秒位置

《秒の読み取り方》

秒針の短い方で内側の目盛の45秒から15秒を指し、長い方で外側の目盛の15秒から45秒を指します。



秒針の短い方で45秒～15秒を指します。



秒針の長い方で15秒～45秒を指します。

【カレンダーの合わせ方】

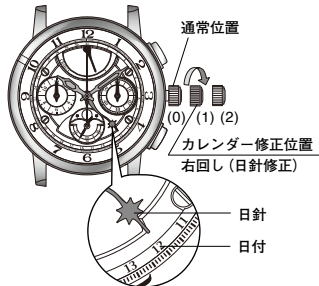
この時計は、オートカレンダーではありません。小の月（月末が30日と2月末）から翌月の1日へは、リ्यूーズ操作で修正してください。（日針は31日周りで表示します。）

- 1) リ्यूーズを1段引き（カレンダー修正位置）にします。
- 2) リ्यूーズを右に回して日針を動かし、日付を合わせます。（左に回すと月齢の修正になります。）

・時計が午後9時頃～午前1時頃を指している時間帯は、日付合わせを行わないでください。この時間帯に日付合わせを行うと、翌日になっても日付が変わらないことがあります。

- 3) 日付合わせが完了したら、リ्यूーズを通常位置までもどしてください。

*日付は午前0時頃に自動的に切り替わります。お昼の12時頃に切り替わる場合は、時間を12時間進めて日付を合わせ直してご使用ください。

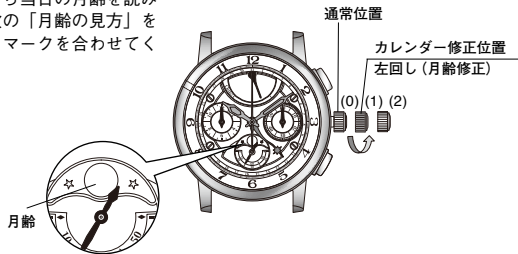


【月齢の合わせ方】

月齢は、月齢を表示したもので月そのものの形を表したものではありません。月齢の目安としてご利用ください。

- 1) リ्यूーズを1段引き（カレンダー修正位置）にします。
- 2) リ्यूーズを左に回して、今日の月齢に合わせます。（右に回すと日付の修正になります。）





・新聞等から当日の月齢を読み取り、次の「月齢の見方」を参考に月マークを合わせてください。



「月齢をより正確に合わせるには」

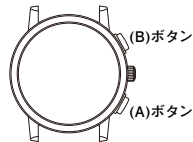
新月(月マークがまったく見えない状態……月齢 0)または、満月(月が真上/12時方向にある状態……月齢 15)のときに合わせると、より正確に合わせることができます。

「月齢の見方」(表示例)

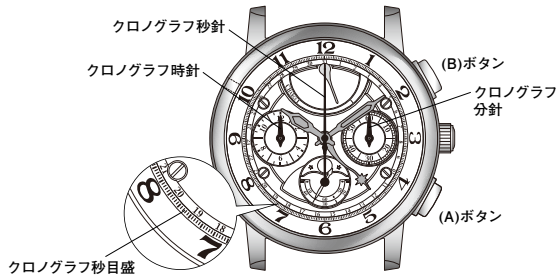
新月 (New moon) 月齢 0 (大潮)	上弦 月齢 約7 (小潮)	満月 (Full moon) 月齢 約15 (大潮)	下弦 月齢 約22 (小潮)
			

5. クロノグラフの使い方

- ・クロノグラフは1/5秒単位の計測で、最大12時間まで計測表示します。12時間経過するとクロノグラフは自動的に停止します。
- ・計測をはじめるときは、クロノグラフの各針が12時にもどっていることを確認してから計測を行ってください。
12時にもどっていない場合は、(A)ボタンを押してもどしてください。
- ・(B)ボタンはクロノグラフの計測をはじめたことをお知らせするため、最初のスタート時のみ、押し力がいくぶん強めに設定されています。カチッと音がするまで確実に押してください。

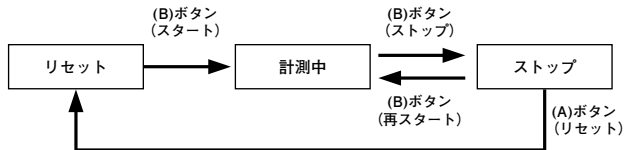


【クロノグラフリセット状態】



<計測方法>

- 1) (A)ボタンを押し、リセット状態にして(B)ボタンを押すと、計測をスタートします。
再度(B)ボタンを押すと計測をストップします。
・(B)ボタンは押すごとにスタート、ストップを繰り返します。
- 2) ストップ後(A)ボタンを押すと0秒にリセットされます。
・計測中に(A)ボタンを押してもリセットされません。
計測値をリセットする場合は、(B)ボタンを押して計測をストップした後、(A)ボタンを押してください。



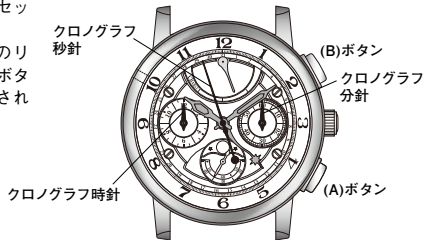
< 12時間計測後、再度計測をはじめするには >

- ・12時間継続して計測をすると、自動的に計測が終了しクロノグラフ各針が12時位置で停止します。
この場合は0にリセットされていないため、必ずリセットを行ってください。

< リセットの方法 >

- 1) (B)ボタンを押してストップ状態にします。
 - 2) (A)ボタンを押してリセットをします。
- ・これで12時間計測後のリセットが完了され、(B)ボタンを押すと計測が開始されます。

【クロノグラフ秒針が正しくリセットされていない状態】





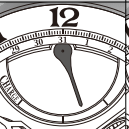
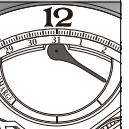
【注意】 クロノグラフ計測中は、時計に強い衝撃を加えないでください。

- ・クロノグラフ計測中や、12時間経過後自動的に停止した状態で強い衝撃等が加わると、クロノグラフの針がまれにずれることがあります。
その場合、前記方法でリセットしてください。

6. 充電量表示の見方

- ・二次電池にどのくらい充電されているか、充電量(目安値)を4段階に分けて表示します。
- ・充電量表示針は各レベルの中央を示します。
- ・充電量表示は目安量を表示しています。お使いになる際は目安値としてご活用ください。通常はレベル2以上でお使いいただくことをおすすめいたします。
- ・フル充電からのレベル持続時間は、クロノグラフの使用頻度によって異なります。

【二次電池充電量の見方】

レベル	CHARGE	レベル1	レベル2	レベル3
充電量表示				
持続時間 (目安値)	約6日	約6日～6カ月	約6カ月～9カ月	約9カ月～10カ月
	充電警告をお知らせするレベル	やや充電量が不足しているレベル(早めにレベル3になるまで充電してください)	安心してご使用いただけるレベル	フル充電レベル

【注意】

充電量表示針が「CHARGE」を指すと、二次電池の容量がほとんどなくなり秒針が2秒毎に運針します。

約6日経過すると容量がなくなり、時計は停止します。この状態になる前に必ず充電してください。

7. 充電時間の目安

時計のモデル(文字板色など)によって充電時間が異なります。あくまで目安としてご利用ください。
* 充電時間は連続照射時間です。

照度 lx (ルクス)	環境	充電時間 (約)			
		1日動かすために必要な充電時間	止まり状態からレベル1(1秒運針)までの充電時間	止まり状態からレベル2までの充電時間	止まり状態からレベル3(フル充電)までの充電時間
500	一般オフィス内	4時間	45時間	———	———
1,000	蛍光灯(30W)の下60～70cm	2時間	25時間	———	———
3,000	蛍光灯(30W)の下20cm	40分	6.5時間	130時間	210時間
10,000	曇天	12分	2時間	40時間	70時間
100,000	夏の日の直射日光下	2分	25分	6時間	10時間

1日分の充電時間：時計が1秒運針のときに1日動かすのに必要な充電時間。

フル充電時間：時計が停止している状態から最大に充電されるまでの時間。

レベル1：1秒運針しても十分充電していません。レベル2以上になるまで充電してください。

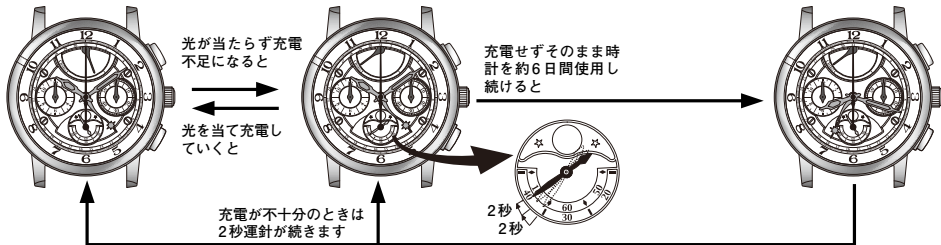
8. エコ・ドライブ特有の機能について

通常運針から充電警告機能に切り替わった場合は、充電量表示針が「レベル3」を指すまで「7. 充電時間の目安」を参照し、光を当てて充電してください。

【通常時刻表示】

【充電警告表示】

【停止状態】



充電量表示針がレベル3を指すまで（秒針が1秒運針にもどります）
光を当て充電を行なった後、時刻を合わせてご使用ください。

すべての針が停止します

【注意】 時計が停止した場合は、光を当ててもすぐには動きません。最短でも10分を要します。

【充電警告機能】

秒針が1秒運針から2秒運針に切り替わり、充電不足になったことをお知らせする機能です。すぐに充電してください。なお、この状態ではクロノグラフは動きません。

【過充電防止機能】

文字板に光が当たり、二次電池がフル充電になると、それ以上は充電されないように自動的に過充電防止機能が働きます。どんなに充電しても二次電池や時計精度、機能、性能等に影響を及ぼすことはありません。

9. エコ・ドライブ取り扱い上の注意

【時計は常に充電を心がけてお使いください】

日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当たらないため、充電不足になりやすいのでご注意ください。

特に冬場は充電に心がけてください。

注意 充電上の注意

- ・充電の際に時計が高温になると、外装部品の変色、変形およびムーブメント部品の故障等の原因となります。
高温下(約60℃以上)での充電は避けてください。
 (例) ・白熱灯、ハロゲンランプなど高温になりやすい光源に時計を近づけての充電。
 ・車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電。
- ・白熱灯、ハロゲンランプ等、高温になりやすい光源で充電するときは、必ず50cm以上離して、時計が高温にならないように注意して充電してください。

警告 二次電池の取り扱いについて

- ・お客様は時計から二次電池を絶対に取り出さないでください。
- ・やむを得ず取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。
- ・万一、飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
- ・二次電池交換が必要な場合は、修理依頼をしてください。

10. 二次電池の交換について

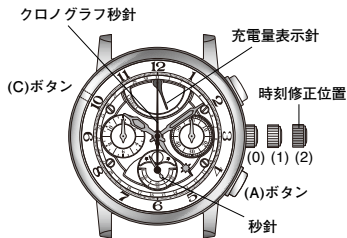
この時計に使われている二次電池は、一般の銀電池のように定期的な電池交換の必要はありません。充電しても、『レベル3』に行かない場合は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

11. オールリセットについて

- ・ 静電気や磁気および、強い衝撃等を受けると正しい時刻を表示しない場合があります。
- ・ このような場合には、オールリセットを行ってください。
- ・ オールリセットを行う前に、必ず充電し充電量表示針が「レベル2」以上を指していることと、クロノグラフがリセット状態になっていることを確認してください。

【オールリセットの方法】

- 1) 秒針が60秒にきたときに、リゅうずを2段引き（時刻修正位置）にします。
- 2) (A)ボタンと(C)ボタンを同時に押します。
 - ・ 充電量表示針が「レベル3」に移動し、基準位置合わせを自動的に行います。



- 3) リゅうずを通常位置にもどします。
 - ・ 充電量表示針がデモンストレーション運針（振り子運針）を行い、秒針が1秒運針をはじめます。なお、充電量表示針は「レベル2または3」を示します。
- ・ これでオールリセット操作は完了です。各操作手順に従い時刻等を正しくセットしてご使用ください。